

学校運営協議会 議事録

|     |            |
|-----|------------|
| 校名  | 府立 泉陽高等 学校 |
| 校長名 | 武田 温代      |

|         |   |
|---------|---|
| 開催日時    | 令和 4年 2月 18日(金)   |
| 開催場所    | 書面開催  |
| 出席者(委員) | 池嶋 伸晃委員、中村 俊一委員、茶谷 佳行委員、志賀 亮子委員、<br>藤丸 利佳委員、高木 学委員  |
| 出席者(学校) | 武田 温代(校長)、藤原 大(事務局長・教頭) 鶴丸 眞治(事務長)<br>境谷 秀一(首席・2学年主任) 石橋 義之(首席)<br>中野 祥利(教務主任) 多田 雅征(生活指導主事) 野口 清隆(進路指導主事)<br>荒木 順子(保健主事) 黒木 陽仁(生徒会部長)<br>岩本 幸一(3学年主任) 大槻 朋宏(1学年主任) |
| 傍聴者     | なし  |
| 協議資料    | 資料① 令和3年度 学校経営計画及び学校評価<br>資料② 令和3年度 学校教育自己診断の結果<br>資料③ 令和3年度 校務分掌 総括<br>資料④ 令和3年度 学年 総括   |
| 備考      |   |

|   |  |
|---|--|
| 議題等(次第順)  |  |
| 令和3年度 学校経営計画及び学校評価<br>令和3年度 学校教育自己診断の結果<br>令和3年度 校務分掌 総括<br>令和3年度 学年 総括   |  |
| 協議内容・承認事項等(意見の概要)   |  |
| <p>・学習指導に関わって、学校教育自己診断の肯定的な回答が教職員・生徒それぞれにおいて多く見られる。これは、教員の皆様が各授業において探究活動を重視し、1人1台端末の効果的な活用を進めてこられた、授業改善に対する効果の現れであると考え。とりわけ、スマートスクール推進委員会による校内教員研修が確立され、Society5.0を見据えた「学び続ける教員」像を見事に示しておられる。</p> <p>・ICTの活用については、伸びしろは多分にあり、コロナ禍のような対面回避のシーンのみならず、幅広く活用できる展開が今後も必要と思われる。実際にどのように利用され、どの部分の取り組みが評価されたか、実際の利用例を見る機会もあればと思った。</p> <p>・読書の習慣の微減は、スマートフォン世代の共通の問題であり、過度なスマホ依存(動画視聴)により教養不足になることが心配される。大学入試の英語の長文問題などでは、背景知識(教養)の有り無しで、解答できるかどうかにも大きく影響される。従って、朝読や推薦図書の効果的な活用が引き続き求められる。</p> <p>・コロナ禍が今後どのように収束していくのか、依然として行先が読まないが、教職員がOne Teamとなってこの難局を乗り越えられることを切に願う。</p> |  |

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| 次回の会議日程 |                       |
| 日時      | 令和 4年 5月 18日(水)16:00~ |
| 会場      | 大阪府立泉陽高等学校 校長室        |